

第2の開港プロジェクトを健康面からサポート ～保険料率引き下げ、

経常収支は黒字計上～

○一般勘定（健康保険分）

収入合計	25億9,819万円
支出合計	24億710万円
収支差引額	1億9,109万円
経常収支差引額	1億6,197万円



一般勘定（健康保険分）

成田国際空港健康保険組合は、令和8年6月18日に第124回組合を開催し、令和7年度決算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

健康保険組合連合会によると、令和7年度の赤字組合は、全組合の約8割に達しています。一方で、当健康保険組合は、同年度、一般保険料率（9・1％）・介護保険料率（1・7％）と引き下げたものの、被保険者数、平均標準報酬月額額の増により、保険料収入は予算額を上回り、また、保険給付費は予算並みに抑えられたことから、当年度は黒字を計上することができました。

成田空港第2の開港プロジェクトを推進するNAAグループでは健康宣言のもと、健康経営を鋭意推進しており、当健康保険組合としては、グループ各事業所の戦略的な健康保持増進に係る諸施策を効果的にサポートする視点を持って、令和7年度は、第3期データヘルス計画に基づき、各事業所との緊密なコラボヘルス体制を整えながら、順次、保健事業を実施してきました。

収支状況をみると、保険料収入の25億1,157万円に対して、支出では保険給付費が11億2,463万円、高齢者医療制度等への納付金が総額で9億4,436万円となりました。前年度に比べ、保険給付費が1億401万

円、納付金が6,831万円増加しています。保険料収入は1億7,733万円増加しており、保険給付費と納付金の合計額が保険料収入に占める割合は、前年度より0・2ポイント減少して82・3％となっています。

健診をはじめ皆さまの健康づくりに資する保健事業費には2億1,400万円を支出しています。皆さまには当組合の保健事業を積極的に活用され、ぜひ健康寿命の延伸に役立てていただきたいと思っています。

健康保険組合制度が誕生した大正の時代から、当健康保険組合が設立された昭和55年を経て、平成から令和の時代となり、現下、医療費を支払う組織から、疾病予防・健康づくりを推進する組織への転換が求められるようになってまいりました。

国では、総力を挙げて「国民皆保険制度」を維持するため、様々な改革に着手しようとしており、当健康保険組合としても、同制度の一角を支える立場から、国の健康保険事業を担う公法人として、また、健康経営を推進するNAAグループの各事業所をサポートする戦略的パートナーとして、各事業所との緊密なコラボヘルス体制を構築し、ICTを活用した医療DXを進め、加入者の健康データの分析を強化する等、NAAグループとして相応しい、令和の時代に対応した健康保険組合を目指してまいります。

皆様におかれましては、引き続きましてのご理解・ご協力をお願いいたします。

収支のわりあい

（単位：千円）

国庫補助金収入	10,039
繰入金	13,309
調整保険料収入	37,416
国庫負担金収入	546
出産育児交付金	1,027
財政調整事業交付金	19,948
雑収入・ほか	5,907

収入

保険料 2,511,569

収入合計 2,598,188千円

財政調整事業拠出金	37,253
保健事業費	213,999
連合会費	1,243
積立金	3,000
雑支出・ほか	176
事務費	82,433

支出

保険給付費 1,124,631

納付金 944,363

支出合計 2,407,098千円

決算総額 25億9,819万円

令和7年度 収入支出決算概要表【健康保険】

●収入

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
保 険 料	2,511,569	584,222
国庫負担金収入	546	127
調整保険料	37,416	8,703
繰 入 金	13,309	3,096
国庫補助金収入	10,039	2,335
出産育児交付金	1,027	239
財政調整事業交付金	19,948	4,640
雑 収 入	4,334	1,008
合 計	2,598,188	604,370

経常収入合計	経常支出合計	経常収支差引額
2,531,812千円	2,369,845千円	161,967千円

●支出

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
事 務 費	82,433	19,175
保 険 給 付 費	1,124,631	261,603
{ 法定給付費 }	{ 1,090,272 }	{ 253,611 }
{ 付加給付費 }	{ 34,359 }	{ 7,992 }
納 付 金	944,363	219,670
{ 前期高齢者納付金 }	{ 316,984 }	{ 73,734 }
{ 後期高齢者支援金 }	{ 627,379 }	{ 145,936 }
保 健 事 業 費	213,999	49,779
還 付 金	29	7
財政調整事業拠出金	37,253	8,666
連 合 会 費	1,243	289
積 立 金	3,000	698
雑 支 出	147	34
合 計	2,407,098	559,921

令和7年度主要保健事業

▼疾病予防

- ・人間ドック 被保険者 3,118名
被扶養者（配偶者） 568名
（4月1日時点で30歳以上の被保険者及び被扶養者の配偶者の方を対象）
- ・婦人科検診 子宮頸癌 944名
乳癌エコー 900名 マンモ 814名
- ・50歳以上の男性 前立腺 1,013名
（人間ドック受診時に併せて実施）
- ・インフルエンザ予防接種 被保険者 3,064名
被扶養者 612名
（被扶養者は、1,000円を上限に補助）
- ・保健師による健康相談（被保険者対象） 延べ318名

▼特定健康診査

- ・特定健康診査（人間ドック受診者を含む）
被保険者 2,199名 被扶養者 496名
（年度内に40歳になる被保険者及び被扶養者の方を対象）

▼特定保健指導

- ・特定保健指導 延べ1,283名
動機づけ支援 373名 積極的支援 910名
（人間ドック等の健診結果による対象者の方）

▼保健指導宣伝費

- ・医療費のお知らせ
（毎月）健康増進支援Webサービス「PepUp」による通知
（年間）紙による通知
- ・ジェネリック医薬品との差額通知
（年4回 6月、9月、12月、3月）
健康増進支援Webサービス「PepUp」による通知
- ・育児冊子の配布 22冊（妊娠・出産の家庭を対象）
- ・育児指導書の配布 26冊（第一子妊娠・出産の家庭を対象）
- ・育児雑誌の配布 403冊（新生児誕生の家庭を対象）
- ・若年層の保健指導 延べ296名（30歳～39歳の被保険者を対象）

▼体育奨励

- ・ウォーキングキャンペーン
第17回 参加者 1,009名 目標達成者 673名
第18回 参加者 1,148名 目標達成者 669名
（被保険者を対象 50万歩を目標に実施）

令和7年度 収入支出決算概要表【介護保険】

●収入

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 保 険 収 入	275,171	133,449
雑 収 入	190	92
合 計	275,361	133,541

●支出

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 納 付 金	247,931	120,238
介護保険料還付金	0	0
合 計	247,931	120,238



国に代わって保険料徴収を行っている介護
 定の決算では、介護保険収入2億7、51
 7万円から、2億4、793万円を介護納付
 金として国に納め、収支差引額2、743万
 円を準備金として残金処分しました。
 各収支科目の詳細は決算概要表をご覧ください。



介護勘定（介護保険分）